

平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成18年2月3日

上場会社名 大宝運輸株式会社
(URL <http://www.taiho-gh.com/>)

(コード番号: 9040 名証第2部)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 小笠原和俊
責任者役職・氏名 経理部長 足立敏治

TEL:(052) 871 5831

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(内容)「4. 会計方針の変更」に詳細を記載しております。

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成17年3月21日～平成17年12月20日）

(1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満は切り捨てて表示しております。)

	営業収益		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	8,166	6.3	349	26.4	355	23.9
17年3月期第3四半期	7,684	-	475	-	467	-
(参考)17年3月期	10,215		559		548	

	四半期(当期) 純利益		1株当たり四半期 (当期)純利益	
	百万円	%	円	銭
18年3月期第3四半期	178	22.4	23	60
17年3月期第3四半期	229	-	30	42
(参考)17年3月期	266		30	63

(注)1. 営業収益、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

2. 平成17年3月期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期の増減率については記載しておりません。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における日本経済は、企業収益の回復が、雇用の改善や所得の増加に波及して、設備投資と個人消費が景気を牽引する内需主導による自律的な回復基調にあります。米国や中国などの海外景気の動向や原油等資源関連価格の先行きなど不確定要因はあるが、緩やかな景気回復を維持しております。

反面、当運送業界は、引き続き環境と安全規制の対応によるコスト増に加え、軽油価格の高止まりによる燃料コスト負担増や労働力不足による人材派遣会社への支払等の負担増もあり、依然として厳しい経営環境が続いております。

当社はこのような経営環境の中で、前年度後半の倉庫オペレーションの新規受託等と家具配送や既存顧客の新規拡大による新規受託などにより、営業収益は前年同期と比べて481百万円増加して8,166百万円(前年同期比+6.3%)となりました。利益面では、価格低減傾向は依然として強く、改善による効率化や顧客へ値上げ依頼を行なったものの、人件費を主とするコスト増を吸収できずに、営業利益は前年同期と比べて125百万円減少して349百万円、経常利益は355百万円(対前年同期比 111百万円)、当第3四半期の純利益は178百万円(対前年同期比 51百万円)となりました。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満は切り捨てて表示しております。)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	10,056	7,032	69.9	932 02
17年3月期第3四半期	10,175	6,855	67.4	908 26
(参考)17年3月期	10,262	6,906	67.3	910 45

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の財政状態は以下の通りであります。

総資産は前会計年度末と比較し2億6百万円減少し、株主資本は1億2千5百万円増加し、株主資本比率は69.9%となりました。

3. 平成18年3月期の業績予想(平成17年3月21日～平成18年3月20日)

	営業収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	11,015	584	263

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 30円 21銭

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業務等は、業況の変化により、上記予想数値とは異なる場合があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

第3四半期の業績は、概ね予想通りに推移しており、業績予想については、平成17年11月14日の中間決算発表時点と変更はありません。

4. 会計方針の変更

従来、役員退職慰労金は支出時の費用として処理しておりましたが、役員の在任期間の長期化に伴い将来におけるその支出額の増加が見込まれることから、役員退職金規程の見直し及び整備を行い、役員退職慰労引当金計上の環境を整備したことを契機として、期間損益の適正化と財務体質の健全化を図るために、当第1四半期から内規に基づく期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更しました。

この変更に伴い、当第3四半期の発生額8,707千円は販売費及び一般管理費に計上し、過年度相当額245,726千円については当第1四半期から5年間で均等額を繰入計上することとし、当第3四半期負担額36,859千円を特別損失に計上しております。

この結果、従来の方によった場合と比較して、営業利益及び経常利益は8,707千円、税引前第3四半期純利益は45,566千円それぞれ減少しております。

1.(要約)四半期貸借対照表

単位：千円

単位未満切捨

科 目	当第3四半期 (平成18年3月期第3四半期末)		平成17年3月期末		増 減 (印減)	前第3四半期 (平成17年3月期第3四半期末)	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率		金 額	構成比率
(資産の部)		%		%			%
流動資産	3,115,130	31.0	3,434,282	33.5	319,152	3,312,442	32.6
固定資産	6,940,951	69.0	6,827,854	66.5	113,096	6,863,529	67.4
有形固定資産	6,395,311	63.6	6,391,467	62.3	3,843	6,448,184	63.3
無形固定資産	33,709	0.3	20,395	0.2	13,313	20,825	0.2
投資その他の資産	511,930	5.1	415,991	4.0	95,938	394,519	3.9
資産合計	10,056,081	100.0	10,262,137	100.0	206,055	10,175,971	100.0
(負債の部)							
流動負債	1,684,136	16.8	1,865,562	18.2	181,425	1,779,493	17.5
固定負債	1,339,088	13.3	1,489,664	14.5	150,575	1,540,950	15.1
負債合計	3,023,225	30.1	3,355,227	32.7	332,001	3,320,444	32.6
(資本の部)							
資本金	1,140,000	11.3	1,140,000	11.1		1,140,000	11.2
資本剰余金	1,120,000	11.1	1,120,000	10.9		1,120,000	11.0
利益剰余金	4,658,318	46.3	4,590,719	44.7	67,598	4,554,080	44.8
その他有価証券評価差額金	119,001	1.2	59,597	0.6	59,403	44,782	0.4
自己株式	4,463	0.0	3,407	0.0	1,056	3,335	0.0
資本合計	7,032,856	69.9	6,906,909	67.3	125,946	6,855,527	67.4
負債及び資本合計	10,056,081	100.0	10,262,137	100.0	206,055	10,175,971	100.0

2.(要約)四半期損益計算書

単位：千円

単位未満切捨

科 目	当第3四半期 (平成18年3月期第3四半期)		前第3四半期 (平成17年3月期第3四半期)		増 減 (印減)	平成17年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
営業収益	8,166,765	100.0	7,684,820	100.0	481,944	10,215,978	100.0
営業原価	7,502,487	91.9	6,929,806	90.2	572,681	9,286,399	90.9
営業総利益	664,277	8.1	755,013	9.8	90,736	929,579	9.1
販売費及び一般管理費	314,351	3.8	279,888	3.6	34,463	370,178	3.6
営業利益	349,925	4.3	475,125	6.2	125,200	559,400	5.5
営業外収益	25,621	0.3	16,339	0.2	9,281	19,627	0.2
営業外費用	20,181	0.2	24,426	0.3	4,245	30,843	0.3
経常利益	355,365	4.4	467,038	6.1	111,672	548,184	5.4
特別利益	44,227	0.5	702	0.0	43,524	1,703	0.0
特別損失	73,522	0.9	33,149	0.4	40,373	43,710	0.4
税引前四半期(当期)純利益	326,070	4.0	434,591	5.7	108,520	506,177	5.0
法人税等	148,000	1.8	205,000	2.7	57,000	239,947	2.4
四半期(当期)純利益	178,070	2.2	229,591	3.0	51,520	266,230	2.6

3. 事業別営業収益明細表

単位：千円
単位未満切捨

	当第3四半期 (平成18年3月期第3四半期)		前第3四半期 (平成17年3月期第3四半期)		増減 (印減)	平成17年3月期	
	金額	構成比率 %	金額	構成比率 %	金額	金額	構成比率 %
貨物運送事業	5,927,984	72.6	5,581,091	72.6	346,893	7,395,967	72.4
倉庫事業	2,091,694	25.6	1,966,458	25.6	125,235	2,639,391	25.8
その他の事業	147,086	1.8	137,270	1.8	9,815	180,619	1.8
合計	8,166,765	100.0	7,684,820	100.0	481,944	10,215,978	100.0